

省エネ取り組み紹介

富岡で中小対象セミナー



自社の省エネの取り組みを
紹介した勅使河原社長

県内の中小企業を対象とした「省エネ・脱炭素経営セミナー」（ぐんまカーボンユートラル推進会主催）が富岡市役所で開かれた。市

内企業の取り組みや金融機関の支援事例、行政の補助金などが紹介され、企業関係者やインターンの高校生ら約40人が理解を深めた。

電子機器製造の栄光製作所（同市神農原）の勅使河原社長が電気料金削減の取り組みを語った。法人向け高圧電流は使用量が最大となった時間帯を基準に料金が決まるため、同社は機械ごとの稼働時間をずらしていると説明した。

料金の仕組みを従業員に伝え、現在の使用量を視覚化して節電意識を高めたことと強調。「機械を使う時間の管理を徹底したところ、生産効率も上がった」と話した。

（田中暁）

